

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成28年11月21日（月）

旭川市保健所健康推進課
TEL 0166-26-1111（内線2954）
FAX 0166-26-7733

平成28年11月18日（金）、市内の保育園において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

その概要については、次のとおりです。

1 探知

平成28年11月16日（水）に、市内の保育園から、複数の幼児等がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、旭川市保健所に通報があった。

2 発生の概要

市内の保育園の幼児等51名が、11月10日（木）から11月17日（木）にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、一部が医療機関を受診し、その内1名が入院した。

3 現在の症状

入院した1名は、11月18日（金）に退院。

11月21日（月）現在、症状は回復又は快方に向かっている。

4 経過

11月10日（木）～11月17日（木）

おう吐、下痢等の有症者発生

11月16日（水）

保育所から保健所に通報

11月15日（火）～11月18日（金）

医療機関及び保健所において有症者のうち10名の便を検査した結果、全員からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

当該保育園に対し、幼児等の健康状況の把握、手洗い、うがいの励行及び保育園内の清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

検査でノロウイルスが確認された以外の41名の有症者についても、同様の症状を呈していることから、ノロウイルスによる感染性胃腸炎患者と推定した。

*報道にあたっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、海水や河川水などに分布し、急性胃腸炎の原因となるウイルスであり、形態的に小さく、球の形をしたウイルスで、「小型球形ウイルス（SRSV）」と呼ばれていた。

ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中している。

主 症 状：吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱（38度以下）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過 ・ 予 後：通常3日以内で回復、予後は良好